

伝国の杜・ナセBA 連携企画
 青少年・こどもの「まなび」応援
図書館利用者カード割引

小～大学生の方は、市立米沢
 図書館の利用者カードを米沢
 市上杉博物館で提示すると、
 常設展・企画展とも入館料が
 割引になります（団体割引適
 用）。

展覧会情報は、米沢市上杉博物
 館のホームページをご覧ください。
<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>



- ◆開館時間
 [平日]
 4月～9月 10:00～20:00
 10月～3月 10:00～19:00
 [土・日・祝日] 9:00～19:00
 - ◆休館日
 毎月第4木曜日
 年末年始(12月29日～1月3日)
 蔵書点検期間
 施設点検日
 - ◆貸出数・貸出期間
 図書・雑誌 10点まで 14日間
 DVD・CD 3点まで 7日間
- 〒992-0045
 山形県米沢市中央1丁目10番6号
 (ナセBA 2階)
 TEL: 0238-26-3010
 FAX: 0238-26-3012
 Mail: tosyokan@library.yonezawa.yamagata.jp
 URL: <https://www.library.yonezawa.yamagata.jp/>
 Twitter: @yonezawalibrary



カレンダーマーク のご案内

ブックスタート
 ※7か月児健康教室時実施

ウッディコンサート

先人顕彰コーナー 展示替

今後のスケジュール予定

📖 2022年10月

月	火	水	木	金	土	日
					1	2
3	4	5	6	7	8 ミニ おはなしかい	9
10	11	12	13	14 	15	16
17	18	19	20	21	22 英語多読 サロン	23
24 31	25	26	27[休館日] 	28	29 2022 読書週間図書館フェア 10/28(金)～11/6(日)	30

📖 2022年11月

月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4 	5	6 ふるさと歴史 講座①
7	8	9	10	11	12 ミニ おはなしかい	13 ふるさと歴史 講座②
14	15	16	17	18 	19	20 ふるさと歴史 講座③
21	22	23	24[休館日] 	25	26 英語多読 サロン	27
28	29	30				

📖 2022年12月

月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6[休館日]	7 米沢市小中学生読書感想画展 12/7(水)～12/11(日)	8 	9 英語多読サロン ミニおはなしかい	10	11
12	13	14	15	16 	17	18
19	20	21	22[休館日]	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

感染症拡大防止のため中止しているイベントの再開時期や最新情報は、HPやTwitterをご覧ください。

ナセBA

市立米沢図書館 Book & Art よねざわ市民ギャラリー

【図書館では、下記のマナーを守ってご利用下さい】※キャップ付飲料は持込可



自動車文庫車「アタゴオル」は、約 3,500 冊の
 図書を積んで市内約 70 ヶ所を巡回しています。
 図書館と同じように本の貸出ができますので、
 ぜひご利用ください。
 ※巡回場所と時間は図書館 HP をご覧ください。

図書館だより

vol.25
 秋

2022.10 市立米沢図書館

＊実施します＊

◆2022 読書週間図書館フェア◆

10/28(金) ～11/6(日)	終日	雑誌のリサイクル市*、本と雑誌の付録抽選会*、 特集「ナセBA 覆面 Books」、 図書館×謎解きラリー
10/28(金)	18時45分 ～19時45分	ナイトバックヤードツアー★
10/29(土)	11時～15時	「自動車文庫アタゴオル」見学&おはなしかい
10/30(日)	15時 ～16時30分	ぬいぐるみのおとまりかい
10/31(月)	18時 ～19時30分	読書会 ～里山ソムリエ・黒田三佳さんをお招きして～★
11/3(木・祝) ～11/5(土)	9時～15時	本のリサイクル市*

詳細は、チラシや当館 HP、Twitter をご覧ください。

*リサイクル市と付録抽選会は当館利用者カードをお持ちの方限定（返却が遅れている方は対象外）。1日1人5冊まで。無料。
 ★バックヤードツアー（抽選）、ぬいぐるみのおとまりかい（抽選）、読書会（先着順）は事前申込が必要です。
 10/1(土)～10/16(日)までに、ウェブ上の申込フォーム、またはメール・FAX にてお申込み下さい。

昨年のフェアの様子↓



バックヤードツアー



ぬいぐるみのおとまりかい

◆第37回 ふるさと歴史講座◆

毎年好評のふるさと歴史講座を今年も開催します。今年のテーマは、「米沢の近代を考える」です。

- 11月6日(日) 「清水彦介について -近代米沢の知識人-」
 石黒 志保 (市立米沢図書館)
- 11月13日(日) 「米沢の新聞発行の黎明期と、その後の変遷」
 青木昭博 (市立米沢図書館 副館長)
- 11月20日(日) 「宮島誠一郎と明治の米沢」
 反田 昌宏 氏 (早稲田大学非常勤講師)

会 場：置賜総合文化センター203 研修室
 時 間：14時～15時30分(受付開始 13時30分)
 資料代：500円(全3回分)
 定 員：40名(一般)
 受付開始：10月1日(土)～
 申込先：市立米沢図書館 郷土資料担当

◆先人顕彰「映画『スウィングガールズ』をふいかえる」◆

会 期：令和4年11月25日(金)～令和5年1月25日(水)
 開催場所：ナセBA 中2階 先人顕彰コーナー(多目的展示室)

「ジャズやるべ!」
 やる気のなかった女子高校生たちが、ビッグバンドジャズに魅せられ成長して
 いく青春映画『スウィングガールズ』。『ウォーターボーイズ』の矢口史靖が
 監督・脚本を手がけ置賜地域を中心に撮影が行われました。また米沢市出身の
 俳優眞島秀和が出演し、方言指導としても作品へ参加しています。
 2004年9月の公開から20年を前に、当時のトレンドやベストセラー本の
 紹介とともに作品をふりかえります。



映画のロケ地

◆令和4年度 米沢市小中学校読書感想画展◆

会期：令和4年12月7日(水)～11日(日)
 時間：10時～18時
 会場：よねざわ市民ギャラリー (ナセBA1階)

市内の小中学校から寄せられた読書感想画を展示します。
 お気軽にお立ち寄りいただき、児童・生徒の皆さんの感受性
 豊かな表現をぜひご覧ください。入場料は無料です。

新着 一般書 おすすめ本



タイトル：大丈夫だよ 女性ホルモンと人生のお話 111

著者：高尾 美穂 出版社：講談社 分類：495

イライラや落ち込み、体の不調など、女性の悩みのほとんどは実は女性ホルモンが関わるものであるという視点から、女性のこころとからだの様々な悩みへの解決策を提案します。メディアでも人気の著者が「こうすれば大丈夫。」と女性がラクになる生き方を優しく語りかけます。

タイトル：夜がうたた寝してる間に

著者：君嶋 彼方 出版社：KADOKAWA 分類：913.6

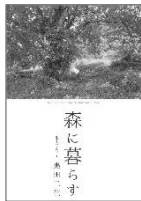
時間を止める特殊能力を持つ高校2年生の冴木旭。その能力から大量の机が窓から投げ捨てられるという怪事件の犯人と疑われてしまった彼は、真犯人を見つけようと動き出しますが…。小説野性時代新人賞を受賞した著者が、悩みながらも成長してゆく主人公を描いた物語です。



タイトル：森に暮らす

著者：黒田 三佳 出版社：山形会議パブリッシング 分類：590/K590

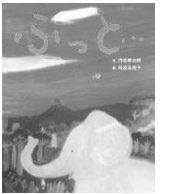
米沢に移住した著者が、森の季節の変化とともにある日々を綴りました。人材育成や幼児教育などの様々な分野に携わりながら、森に暮らし地域の人々や子どもたちとの交流を楽しむ生活の様子が描かれています。10/31(月)に著者をお招きして読書会を開催します。



新着 児童書 おすすめ本

タイトル：ふっと…

文：内田 麟太郎 絵：松成 真理子 出版社：BL 出版 ぶんるい：えほん もも 91
ふっと、思いもしなかったことがしたくなる。ふっと、気づいたらそこにいる。ソウは雲にぶらさがり、ネコは月と友だちに！？「ふっと」で始まるページをめくると予想外なことがくりひろげられる、ユーモアいっぱいのナンセンス絵本です。



タイトル：ふじさんにつぼんいち!

かんしゅう：佐野 充 出版社：ひさかたチャイルド ぶんるい：子どもの本 29

日本一高い山として知られている富士山。実際にはどんな山なのでしょうか。植物は生えているの？どんな生き物がいるの？高さによって変わる風景や四季の変化、山の成り立ちなどいろいろな角度から紹介されています。富士山の新しい一面に出会える写真絵本です。



タイトル：魔法の国の謎とき屋

作：萩原 弓佳 出版社：PHP 研究所 分類：よみもの 91

魔法の世界に迷い込んでしまった中学1年生の瑠香(るか)は、魔法使い見習いの少年ハンリと喋る魔法の杖シャルと出会います。元の世界に戻るために必要な「魔法の材料」を集めるため、瑠香とハンリとシャルは13の謎を解く旅に出ます。旅先で瑠香たちが出会ったものとは…。



* 実施しました *

2022 夏休みこども図書館フェア 7/29(金)～8/14(日)

◆期間中 本のお楽しみ袋～どんな本が入っているのかな?～

テーマにそって選んだ本3冊(こども用2冊、大人用1冊)を青色の封筒にセットにして入れ、中の本が分からない「お楽しみ袋」として貸出を行いました。今回は自動車文庫「アタゴオル」でも1冊ずつ青色の封筒にに入れて、期間中巡回した学童クラブで貸出を行いました。「アタゴオルでこういったイベントは初めて見た。またやってほしい。」という、うれしい言葉もいただきました。アタゴオルでも楽しめるイベントを今後も考えていきたいと思ひます。



アタゴオル車内
「本のお楽しみ袋」コーナー

◆7/31(日) ボードゲームで読書会

本にまつわるボードゲーム「横暴編集長」「みんなで本をもちよって」の図書館版や、絵本の読み聞かせを行いながら、参加した小学生のみなさんのおすすめの本を紹介してもらいました。

「横暴編集長」は、プレイヤーが編集者となり、上下2つに分かれたタイトルカードを組み合わせて、すてきな本のタイトルを作るゲームです。今回一番投票数の多かったタイトルは『からすのひみつ』。どんなお話なのか想像してみるのも楽しそうですね。

「みんなで本をもちよって」は、本を持ち寄り、カードに書いてあるお題を本の中から探すゲームです。おすすめの本や図書館の本を使いながらみんなでゲームをし、楽しい時間を過ごしました。

その他「バックヤードツアー&ゆったり読書」「サークル夢空間さんのおはなしかい」「ぬいぐるみのおとまりかい」「図書館オリジナルガチャガチャ」などを実施し、たくさんの方に参加いただきました。来年の夏もお楽しみに！



「横暴編集長」の様子

祝

ナセBA来館200万人達成!!



ナセBA(市立米沢図書館・よねざわ市民ギャラリー)は、平成28年7月の開館以降多くの利用者の皆様にご愛顧いただき、来館者数が令和4年9月4日、200万人に到達いたしました。今後ともナセBAがみなさまに親しんでいただけるよう、職員一丸となって、積極的に事業展開を行ってまいりますので、よろしくお願い申し上げます。



貸出ランキング TOP5

[2022.9.13 調べ] ※ランキングは常時変動します。



一般 [文学一般・日本文学]

- ミカエルの鼓動 柚月 裕子 著
- マスカレード・ゲーム 東野 圭吾 著
- 希望の糸 東野 圭吾 著
- 宙ごはん 町田 そのこ 著
- 月下のサクラ 柚月 裕子 著
- お探し物は図書室まで 青山 美智子 著
- ライオンのおやつ 小川 糸 著

児童 [子どもの本]

- 山火事のサバイバル 2
- 寄生虫のサバイバル 1
- ねずみくんのチョコキ なかえ よしを 作
- 地下鉄のサバイバル 2
- 山火事のサバイバル 1
- 水族館のサバイバル 1
- 飛行機のサバイバル 1
- AIのサバイバル 2

* 実施しました *

第33回 文学講座 9/4(日)

今年の文学講座は、先人顕彰コーナーの企画展「古典籍の世界—当館コレクションより—」とコラボして開催しました。3名の研究者より当館所蔵の古典籍に関連した、とても興味深い紹介がありました。

立教大学の鈴木彰先生からは、「前田慶次道中日記」について語り物文芸の視点から新たな評価をいただきました。同志社女子大学の宮腰直人先生からは、奈良絵本「ぶんしやう」の特徴や挿絵に合わせた解説がありました。桃山学院大学の南郷晃子先生からは、当館所蔵本から見る米沢のキリシタン伝説についてお話しいただきました。



南郷晃子先生

関連企画ワークショップ

「あるほなつきの本つくろう!!」8/28(日)

先人顕彰コーナーの企画展「古典籍の世界—当館コレクションより—」に合わせ、絵本製作アートユニットのあるほなつき先生が講師を務める製本ワークショップが開催されました。

工程ごとに実際の作業をスクリーンで映し出し、製本のポイントが説明されました。糸とじの順番やのりの付け方、表紙の貼り方、じゃばら式の仕組に苦労しながらも、糸とじ本・簡易製本・ご朱印帳の3種類の本作りに取り組みました。仕上げるまで3時間程かかりましたが、手製の本が出来上がって、参加者の皆さんの嬉しそうな表情が見られました。

